

5・5～6三里塚援農交流集会を勝ちとる

五・五～六日、三里塚・木の根全国共闘主催で、三里塚援農交流集会が勝ちとられた。

五・五午後には、市東さん宅南側開拓道路から南台廻まで戦闘的天神峰デモを貫徹した。前線指揮所前では、機動隊の弾圧策動をはね返し、「指揮所解体」「二十四時間監視を許さない」そして「シュプレヒコールを唱えつけた。

午後七時からの援農交流集会では、労農水「闘」学の仲間が結集して、反対同盟と交流し団結を打ち固めた。

市東孝雄さんは「何よりもまず三里塚は勝たないと。勝つてそして、全国で闘っている人たちと団結して、三里塚勢力を広げていきましょう。一日でも長く頑張って、天神峰の地で闘つてこそ。元気で、前に進む闘いをやっていきましょう」と、呼びかけた。

萩原富夫さんは「右翼から攻撃されるような状況だけれど、天皇制に対する声を上げていかなきゃならない。三里塚は空港反対の闘いを貫きながら、国策による住民抑圧、農民・農業破壊とか、様々な闘いの拠点として沖縄や反原発などと連帯しながら頑張っていきたい」と決意表明した。

六・一一〇櫻の木祭り・九・一一四東京高裁へ！

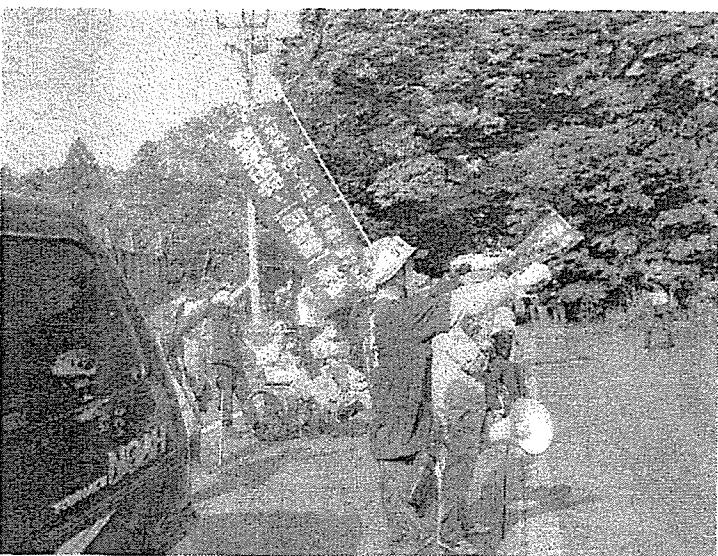
今年の援農交流集会は、「反安保労研全国センターのメーカー闘争＝歴史的決戦を闘いぬき勝ち」とした。天皇の永続化のための天皇代替わり攻撃、労働運動を解体し、産業報国会にしていくための攻撃を、権力の弾圧、右翼などの敵対をはね返してその熱気で闘つた。そして、決戦の大爆発にむけて、勝ちとった。日櫻の木祭りに結集しよ。反対同盟と連帯を強化し、労農水「闘」学共闘を強化・拡大し。六・一一〇日櫻の木祭りに結集しよ。反対同盟の呼びかけに応え、九・一一四請求異議裁判控訴審初公判を全力で闘おう。首都中枢、霞ヶ関に攻め上り。同時に、天神峰で農地強奪攻撃を実力で対決しはね返して闘いぬく陣形を打ち固めよ。市東さん農地強制執行実力阻止一空港廃港の決戦に立ち上がり。

闘争スケジュー

六・一五 安保粉碎・政府打倒中央闘争 一二時～二河台公園

主催 実行委

六・一六 反弾圧集会 一一時二〇分～初台区民会館
主催 公安警察解体・反弾圧・反警察運動



前線指揮所前でシュプレヒコール

No. 2790
2019・5・20

解放派